年間授業計画　新様式例

高等学校 令和7年度　教科　水産　科目　小型船舶

教　科：　水産　　科　目：　小型船舶　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　2 学年　B 組

教科担当者：（B組：佐藤　）

使用教科書：（ 小型船舶操縦士学科教本Ⅰ（日本船舶職員養成協会）　）

教科　水産　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】水産や海洋の各分野について体系的・系統的に理解するとともに，関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】水産や海洋に関する課題を発見し，職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み，よりよい社会の構築を目指して自ら学び，水産業や海洋関連産業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う

科目　小型船舶　の目標：

【知識及び技術】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
小型船舶の安全かつ適切な操船について体系的・系統的に理解するとともに，関連する技術を身に付けるようにする。	小型船舶の安全かつ適切な操船に関する課題を発見し，漁業生産など海上業務に従事する者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。	小型船舶の安全かつ適切な操船や漁業生産への活用を目指して自ら学び，水産業や海洋関連産業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	・ガイダンス 【知識及び技術】 年間のスケジュールや2級小型船舶操縦士、学科修了試験について十分に理解した 【思考・判断・表現】 年間予定に基づいて、自身の学習計画を立案出来ているか 【学びに向かう力、人間性等】 取得を目指す免許を理解して、主体的に学習に取り組む姿勢がみられる	・ガイダンス ①今後の授業の流れ ②取得する免許の説明 教材：教科書、問題集、ＩＣＴ機器	【知識及び技術】 年間のスケジュールや2級小型船舶操縦士、学科修了試験について十分に理解した 【思考・判断・表現】 年間予定に基づいて、自身の学習計画を立案出来ているか 【学びに向かう力、人間性等】 取得を目指す免許を理解して、主体的に学習に取り組む姿勢がみられる	○	○	○	1
	・小型船舶の船長の心得及び遵守事項 【知識及び技術】 安全な航行を実現するにあてっての注意事項を十分に理解した 【思考・判断・表現】 事故の事例を学び、どうすれば事故を防げたのか、被害を最小限にするためにはどうすればよかったのかを理解している 【学びに向かう力、人間性等】 当該範囲の問題集を演習して学習内容の定着に努めている	・小型船舶の船長の心得および遵守事項 ①水上交通の特性 ②小型船舶船長の心得 ③小型船舶船長の遵守事項 教材：教科書、問題集、ＩＣＴ機器	【知識及び技術】 安全な航行を実現するにあてっての注意事項を十分に理解した 【思考・判断・表現】 事故の事例を学び、どうすれば事故を防げたのか、被害を最小限にするためにはどうすればよかったのかを理解している 【学びに向かう力、人間性等】 当該範囲の問題集を演習して学習内容の定着に努めている	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
	・交通の方法 【知識及び技術】 海上３法に則った交通ルールを十分に理解した 【思考・判断・表現】 様々なケースにおける衝突を回避するための適切な行動を判断できる 【学びに向かう力、人間性等】 当該範囲の問題集を演習して学習内容の定着に努めている	・交通の方法 ①一般海域での交通ルール（海上衝突予防法） ②港内での交通ルール（港則法） ③特定海域での交通ルール（海上交通安全法） 教材：教科書、問題集、ＩＣＴ機器	【知識及び技術】 海上３法に則った交通ルールを十分に理解した 【思考・判断・表現】 様々なケースにおける衝突を回避するための適切な行動を判断できる 【学びに向かう力、人間性等】 当該範囲の問題集を演習して学習内容の定着に努めている	○	○	○	13
	・交通の方法 【知識及び技術】 海上３法以外の交通ルールや船体各所の名称、法廷備品について十分に理解している 【思考・判断・表現】 海上３法以外の交通ルールを理解して適切な判断のもと航海ができる。また法定備品については適切な管理・使用ができる 【学びに向かう力、人間性等】 当該範囲の問題集を演習して学習内容の定着に努めている	・交通の方法 ④湖川・特定水域での交通ルール（河川法等） ・運航（一般） ①操縦一般 ②航海の基礎 ③船体・備品・装備品 教材：教科書、問題集、ＩＣＴ機器	【知識及び技術】 海上３法以外の交通ルールや船体各所の名称、法廷備品について十分に理解している 【思考・判断・表現】 海上３法以外の交通ルールを理解して適切な判断のもと航海ができる。また法定備品については適切な管理・使用ができる 【学びに向かう力、人間性等】 当該範囲の問題集を演習して学習内容の定着に努めている	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
2学期	・運航（一般） 【知識及び技術】 機関の種類や特徴、役割、一般的な気象に関する知識、荒天時の対応、事故が起きてしまった場合の対処について十分に理解している 【思考・判断・表現】 天気図等から任意の地域の天気を読み取り航海実施の可否を判断できる。また、事故が起こってしまった場合に適切な判断を下せる 【学びに向かう力、人間性等】 当該範囲の問題集を演習して学習内容の定着に努めている	・運航（一般） ④機関の取り扱い ⑤気象・海象 ⑥荒天時の操縦と非難 ⑦事故対策 ・学科修了試験 教材：教科書、問題集、ＩＣＴ機器、修了試験問題	【知識及び技術】 機関の種類や特徴、役割、一般的な気象に関する知識、荒天時の対応、事故が起きてしまった場合の対処について十分に理解している 【思考・判断・表現】 天気図等から任意の地域の天気を読み取り航海実施の可否を判断できる。また、事故が起こってしまった場合に適切な判断を下せる 【学びに向かう力、人間性等】 当該範囲の問題集を演習して学習内容の定着に努めている	○	○	○	18
	定期考査			○	○		1
3学期	・海図 【知識及び技術】 海図の読み方・見方を理解して、クロスベアリングによる船位記入とコンロの記入ができる 【思考・判断・表現】 船舶の情報から必要な情報を読み取り、正しくチャートワークができる 【学びに向かう力、人間性等】 当該範囲の問題集を演習して学習内容の定着に努めている	・海図 ①チャートの基礎 ②クロスベアリング ③航路記入 教材：教科書、問題集、ＩＣＴ機器	【知識及び技術】 海図の読み方・見方を理解して、クロスベアリングによる船位記入とコンロの記入ができる 【思考・判断・表現】 船舶の情報から必要な情報を読み取り、正しくチャートワークができる 【学びに向かう力、人間性等】 当該範囲の問題集を演習して学習内容の定着に努めている	○	○	○	7
	定期考査						1
	・海図 【知識及び技術】 真方位、磁針方位、コンパス方位の違いを理解し、正しく自差改正ができ、外力を考慮した航路が引ける 【思考・判断・表現】 正しく情報を読み取りチャートワークを行うことができる 【学びに向かう力、人間性等】 当該範囲の問題集を演習して学習内容の定着に努めている	・海図 ①自差改正 ②流潮航法 教材：教科書、問題集、ＩＣＴ機器	【知識及び技術】 真方位、磁針方位、コンパス方位の違いを理解し、正しく自差改正ができ、外力を考慮した航路が引ける 【思考・判断・表現】 正しく情報を読み取りチャートワークを行うことができる 【学びに向かう力、人間性等】 当該範囲の問題集を演習して学習内容の定着に努めている	○	○	○	7 合計 70